

第9期（2025年度）第4回創発セミナー

『原生生物に学ぶ行動の知恵—複雑な環境における粘菌の採餌行動を中心に—』

今回は「原生生物に学ぶ行動の知恵—複雑な環境における粘菌の採餌行動を中心に—」と題して、北海道大学の中垣俊之氏にご登壇いただきます。

たくさんの方にご参加いただきたく、オンライン形式での開催となりますが、是非、ご参加くださいますよう、お願い申し上げます。

記

【日時】2026年2月19日(木) 16:00～17:30（受付 15:50～16:00）

【開催形式】Zoom オンライン（ウェビナー）（終了時間は前後する可能性があります）

【内容】

16:00～16:05：開演挨拶

16:05～17:10：講演

『原生生物に学ぶ行動の知恵—複雑な環境における粘菌の採餌行動を中心に—』

北海道大学 電子科学研究所 附属社会創造数学研究センター 知能数理研究分野 教授
中垣俊之 氏

* 概要 *

ゾウリムシやアメーバなどを含む原生生物は、真核生物の遺伝的多様性を担う生物グループであり、多様な野外環境で様々な状況に対応して巧みに生息している。その行動能力はどれほどか、またその仕組みはどのようなものであるか？粘菌を中心に、原生生物の問題解決能力を紹介する。いわば意外と賢い単細胞の話である。

* 略歴 *

1963年愛知県生まれ。1989年北海道大学薬学研究科修士修了、製薬企業勤務後退社。名古屋大学人間情報学研究科博士課程に入学、通信制高校非常勤講師を勤めながら、平成9年学術博士。理化学研究所を経て、平成12年北海道大学助教授、平成22年公立ほこだて未来大学教授、平成25年北海道大学電子科学研究所教授（平成29年より令和2年度まで同所長）。

専門は物理エソロジー。アメーバやゾウリムシ等の単細胞生物の賢さを探る研究など学術論文約90報、解説論文等約80報の他、一般向け科学図書「考える粘菌-生物の知の根源を考える-」（ヤマケイ文庫）、「粘菌 偉大なる単細胞が世界を救う」（文春新書）、「粘菌—その驚くべき知性—」（PHPサイエンスワールド新書）、子供向け絵本「かしこい単細胞 粘菌」（絵は斉藤俊行、福音館書店、厚生労働省社会保障審議会推薦児童福祉文化財に認定）等執筆。

2008年イグノーベル賞認知科学賞、2010年イグノーベル賞交通計画賞、2010年NHK番組「爆笑問題の日本の教養」による爆ノーベル賞など。

現在、公立ほこだて未来大学理事、中部大学フェロー、国立陽明交通大学客員教授。

17:10～17:25：質疑応答

17:25～17:30：閉会挨拶

【参加費/お申込み】参加費は無料で事前登録制です。以下のURLからお申し込みいただき、ご登録いただいたメールアドレスに送信されるZoom参加URLからご参加ください。

お申し込みURL：

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_N7JfolHuQb0JHhCoTm8aUA

【お問い合わせ先】 公益財団法人 大隅基礎科学創成財団 事務局 大竹・竹島・二宮

TEL：045-459-6975 E-mail：eve.nt_etc.5★ofsf. ●（★=@、●=or.jpに置換）

以上